

町史編さんだより

第22回 ～『じげの宝』シリーズvol.9～

『文教・医療拠点へと変遷した野田地区』

「町史編さんだより」の22回目は、政治・行政・教育小委員会が、地域の特徴や活動、行事、祭り、昔話、自慢などを聞き取り、紹介する「じげの宝」をお送りします。

【写真】野田みちくさの館



▲昭和35年ごろの野田。山側の住宅以外は水田が広がる



▲文教・医療拠点に変貌した野田



▲趣味の作品展（平成16年8月）

野田は、根雨のまちの西方対岸にあり、日野川の左岸に開けた集落です。

昔は、根雨から野田橋を渡ると平坦な田園風景が広がり、一直線に伸びる道を進むと、その突き当りの山寄りに13戸ほどの集落がありました。

野田という地名は、地名大辞典によると全国に163カ所ありますが、ほとんどが「ノダ」で、「ノタ」と濁らないのは、そのうち5カ所だけのこと。

古くは、長谷部信連が、この村に賀茂大明神を創立以来、住民は神社をよりどころとして親睦を深め、きずなを強めてきたと考えられています。

また、明治の初頭には寺子屋もあったといえます。

日野川では洪水の後、砂鉄が採取されていました。

当時は、どの家もかやぶきで、そのカヤを集めるのが大変でした。協同で野山のカヤを刈り、背負って山から降ろし、毎年一軒ずつ交代で協力して屋根の葺き替えをしていました。

野田は、上流に津地、下流に舟場の集落があります。根雨へは日野川に架かる木橋の野田橋が唯一の交通手段でした。ところが、昭和40年と41年に続けて大水害に見舞われ、仮橋も流されました。あぐくの果てにドラム缶4個を浮かべたイカダによる川渡しが、しばらく続きました。根雨のせり市に出す子牛をイカダに乗せて運搬するのに、牛が怖がつて苦勞されたとか。

公共施設の建設と人口の増加

その後、鉄筋の野田橋が昭和42年に完成、続いて46年に国道181号根雨バイパスが完成しました。根雨に近いこともあり、昭和40年代後半から50年代にかけて根雨小学校、日野中学校が。さらに平成12年に日野病院が移転新築するなど、公共施設が次々と整備されました。それに伴い、住宅も次々と新築され、世帯・人口が急激に増えるなど、文教、医療拠点へと変貌しました（昭和35年16戸・88人が、平成27年73戸・196人）。

かつては、パン工場や自動車部品工場もありました。交通に関しては、昭和63年に津地や舟場集落に通じる町道下黒坂線が開通、平成に入ってから野田から大規模林道日野金城線も開設されるなど大きく改

善されました。

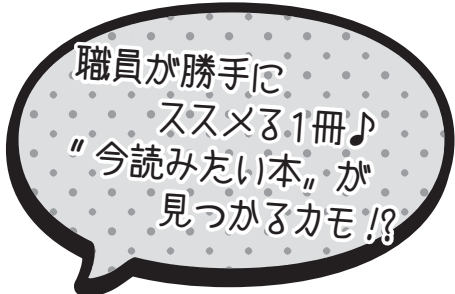
自分たちの手で地域づくり

野田自治会は、神社の敷地内にあつた公会堂（現在は社務所）をコミュニティ活動の拠点にしていますが、人口の増加で手狭になり、平成16年に「野田みちくさの館」を新築しました。新築に向けてはワークショップを開催。その後も年代を超えて地域の課題や課題について話し合い、自分たちの手で住みよい地域にしようとして取り組んでいます。

この館を拠点に、新たに趣味の作品展や文化祭、収穫祭などを始めるとともに、恒例の地区運動会も根雨小学校からこの施設に会場を変更。また総出による消防訓練から発展して、子どもたちが火災防止の夜回り（夏休み期間中）をするようになりました。

集落には多くの行事や歴史が伝えられています。かつて野田の観音堂では大きな数珠回しも行われていました。「過去があつてこそ、現在の暮らしがある。今後、行事や歴史を後世に伝え、復活や新たな取り組みに向けて温故知新を大切にしたい」と、将来に向けての意見も聞かれました。
（松本利秋 政治・行政・教育小委員会）

【日野町図書館 おすすめの1冊コーナー】



読んでみたらんかな～



『流星ワゴン』 重松 清 著 / 講談社文庫

皆さん読書されていますか？

僕は、以前はよく本屋にでかけていましたが、最近めっきり読書から遠ざかっていました。久しぶりに図書館のおすすめで手にとったのがこの小説です。

この小説は、以前ドラマ化されていたのでご存知の方も多いのではないかと思えます。

リストラや離婚などが重なり「死んでもいいや」と、今の生活に絶望している主人公が過去にタイムスリップし、後悔の人生のやり直しを行うというストーリーです。

よくありがちな「過去を変えれば未来は変えられる」という要素はありません。ただ、過去の後悔を消していくことにより、主人公は少しずつ生

きる活力を取り戻していきます。

「未来は自分の手で変えることができる」と思えるのがこの本の好きなところ。ドラマを見ていた方も情景が浮かびやすいのでおすすめします。機会があればぜひ読んでみてください。



この本を紹介してくれたのは…

健康福祉課 い だ たつひこ 伊田 達彦 主任

伊田さんからひと言：

「健康福祉課の窓口業務（保険証の交付など）を担当しています。

役場入って正面で勤務していますので、保険・医療・福祉のことなど分からないことがありましたら気軽にお尋ねください」



教育委員会からのお知らせ

2月2日に教育委員会を開き、次の案件などについて協議されました。

【教育委員会】

・報告として

▼平成30年度教育予算要求の概要について説明がありました。

▼第9回鳥取県西部地区町村社会教育研究大会の開催要項等について説明がありました。

・《次回の予定》

日時：3月1日（木）午後1時30分

場所：役場第1会議室

※会議は公開しています。お気軽にお出かけください。